

長岡技術科学大学学報

平成16年7月1日

総務部総務課

目次

学内規則	1	・2005年度大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項(外国人留学生)(概要)	30
人事	10	・平成17年度第3学年(推薦)入学試験概況	31
・人事異動	10	諸報	32
会議	11	・受賞関係	32
学事	17	・叙位、叙勲	32
・博士(工学)の学位授与	17	・名誉教授の称号授与	32
・平成16年度大学院工学研究科修士課程(9月入学)学生募集要項(一般選抜・社会人特別選抜)(概要)	18	・留学生センター講演会	32
・2004年度大学院工学研究科修士課程(9月入学)学生募集要項(外国人留学生特別選抜)(概要)	20	・技術開発懇談会	32
・平成16年度大学院工学研究科博士後期課程(9月入学)学生募集要項(一般選抜・社会人特別選抜)(概要)	21	・新潟県央地域の地場産業現地視察会	33
・2004年度大学院工学研究科博士後期課程(9月入学)学生募集要項(外国人留学生)(概要)	22	・知的財産講演会	33
・平成17年度第3学年学生募集要項(概要)	23	・日立製作所へのシーズプレゼンテーション	33
・平成17年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項(一般選抜・社会人特別選抜)(概要)	26	・長岡技術科学大学「施設・研究室」見学会	33
・平成17年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項(高等専門学校専攻科修了見込者推薦選抜)(概要)	27	・eHELP(eラーニング)総合活用高等教育連携事業)中心校会議	33
・2005年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項(外国人留学生特別選抜)(概要)	28	・特別講演会	33
・平成17年度大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項(一般選抜・社会人特別選抜)(概要)	29	・新入生合宿研修	33
		・交通安全講演会	34
		・春季球技大会	34
		・第23回運動会	34
		・第53回関東甲信越大学体育大会協議会評議委員会	34
		・第53回関東甲信越大学体育大会協議会理事会	34
		・第53回関東甲信越大学体育大会協議会組合せ抽選会	34
		・日誌	34
		・学内委員会名簿	36
		・平成16年度学内委員会委員等の異動	36

学内規則

国立大学法人長岡技術科学大学学長選考会議規則 平成16年6月10日 学長選考会議決定

国立大学法人長岡技術科学大学実務訓練の履修に関する規則の一部を改正する規則

(規則第71号)
平成16年5月12日

〔改正理由〕

様式中、個人情報及び押印を一部削除するとともに、実務訓練機関、本学及び学生が連携しやすい様式に変更する。

国立大学法人長岡技術科学大学実務訓練の履修に関する規則（平成16年4月1日制定）の一部を次のように改正する。

別紙様式第1から別紙様式第4までを次のように改める。

(表)

別紙様式第1（第4条関係）

実務訓練申込書

年 月 日

_____ 殿

年度実務訓練について、受け入れていただきたく申し込みいたします。

長岡技術科学大学

(学 生) 所 属 _____ 工学課程 4 年
学籍番号 _____
氏 名 _____

(実務訓練
指導教員) 所 属 _____ 系
職 名 _____
氏 名 _____ 印

連絡先(電話) _____

(E-mail) _____

特に 関 心 の 有 る 分 野 ・ 得 意 の 科 目 等	
実 務 訓 練 の テ ー マ (希 望)	
そ の 他 特 記 事 項 等	

実 務 訓 練 機 関 記 入 事 項	
------------------------	--

(裏面あり)

(裏)

ふりがな			生 年 月 日	写 真 貼 付 (2.5cm × 3cm)
氏 名			年 月 日	
現 住 所	〒 -			
連 絡 先	実務訓練開始前の諸連絡のため、日中、確実に連絡の取れる電話番号又は E-mailアドレスを記入のこと。(企業等から直接連絡が届く場合もあります。)			
	電話(携帯電話可)		-	
	E-mail _____			
緊急時の 連 絡 先	父母等 氏 名		続柄等	訓練先への通勤、入寮希望の別 (どちらかを で囲むこと)
	〒 - 住 所			
	電話 -			
作業服のサイズ		(いずれかを で囲む) S・M・L・LL・3L ウエストサイズ cm		靴のサイズ cm
学 歴	学 校 名	課 程・学科名	期 間	卒業等の別
			年 月 ~ 年 月	
			年 月 ~ 年 月	
職 歴	会 社 等 名		期 間	
			年 月 ~ 年 月	
			年 月 ~ 年 月	
備 考				

別紙様式第2(第4条関係)

誓 約 書

年 月 日

殿

長岡技術科学大学

工学部

工学課程 4年

学籍番号

氏 名

私は、貴社（機関）において実務訓練を履修するにあたり、下記事項を遵守し、かつ、実務訓練を誠実に遂行し、貴社（機関）には一切御迷惑をかけないことを誓約いたします。

記

- 1．貴社（機関）の諸規則及び実務訓練責任者の指示を守ります。
- 2．実務訓練において事故防止の注意事項を守ります。
- 3．実務訓練中に貴社（機関）で知り得たすべての情報について厳に秘密を守り、貴社（機関）の承諾を得た場合を除き、第三者に情報を開示、漏洩しません。

異 動 報 告 書

年 月 日

長岡技術科学大学長 殿

実務訓練責任者の認印	
------------	--

実務訓練学生	所 属	工学課程
	学籍番号	
	氏 名	

下記のとおり実務訓練機関の配属先（工場・現場等）を異動しましたので報告します。

記

異動年月日 年 月 日

実務訓練機関の 配属先・組織名	新	
	旧	

同上所在地	新	〒 - 電話
	旧	〒 - 電話

実務訓練中の住所	新	〒 - 電話
	旧	〒 - 電話

国立大学法人長岡技術科学大学評価室規則

平成 16 年 6 月 2 日

規則第 72 号

国立大学法人長岡技術科学大学情報基盤推進本部規則

平成 16 年 6 月 2 日

規則第 73 号

国立大学法人長岡技術科学大学事務組織規程の一部を改正する規程

〔規程第 59 号〕
平成 16 年 5 月 27 日

〔改正理由〕

入試課における所掌事務の見直しに伴い、所要の改正をすること。

国立大学法人長岡技術科学大学事務組織規程（平成 16 年 4 月 1 日制定）の一部を次のように改正する。

第 12 条中第 5 号及び第 6 号を削り、第 4 号を第 5 号とし、第 7 号を第 6 号とし、第 3 号の次に次の 1 号を加える。

四 学生の募集に係る広報に関すること。

附 則

この規程は、平成 16 年 6 月 1 日から施行する。

国立大学法人長岡技術科学大学事務分掌規程の一部を改正する規程

〔規程第 60 号〕
平成 16 年 5 月 27 日

〔改正理由〕

総務課広報係等における事務分掌の見直しに伴い、所要の改正をすること。

国立大学法人長岡技術科学大学事務分掌規程（平成 16 年 4 月 1 日制定）の一部を次のように改正する。

第 2 条第 7 項中第 3 号を第 5 号とし、第 2 号の次に次の 2 号を加える。

三 広報誌「VOS」の編集及び発行に関すること。

四 大学のホームページの管理運用に関すること。

第 11 条第 4 項第 1 号及び第 2 号中「学生募集活動」を「学生募集」に改め、第 3 号及び第 4 号を削り、同項に次の 1 号を加える

三 所掌事務に関する調査及び報告に関すること。

附 則

この規程は、平成 16 年 6 月 1 日から施行する。

国立大学法人長岡技術科学大学安全衛生管理規程

平成 16 年 6 月 2 日

規程第 61 号

国立大学法人長岡技術科学大学安全衛生管理委員会規程

平成 16 年 6 月 2 日

規程第 62 号

国立大学法人長岡技術科学大学教員の任期に関する規程の一部を改正する規程

〔規程第 63 号〕
平成 16 年 6 月 16 日

〔改正理由〕

教育研究拠点プログラムに関する教育研究に従事する教員の任期を規定するため、所要の改正をすること。

国立大学法人長岡技術科学大学教員の任期に関する規程（平成 16 年 4 月 1 日制定）の一部を次のように改正する。

別表（第 2 条関係）を次のように改める。

別表（第 2 条関係）

任期を定めて雇用する教育研究組織の名称及び職等

教育研究組織の名称	職	任期	再任の可否
技術開発センター	助教授 講師	2年	可 ただし、1回 限りとする。
極限エネルギー密度工学研究センター	助手	5年	可
留学生センター	助教授 講師	5年	可
eラーニング研究実践センター	教授 助教授 講師 助手	5年	可
機械系、電気系、化学系、環境・建設系、生物系、経営情報系、語学センター、体育・保健センター、分析計測センター、技術開発センター、工作センター、極限エネルギー密度工学研究センター、留学生センター、eラーニング研究実践センター、理学センター	教授 助教授 講師 助手 (ハイブリッド超機能材料創成と国際拠点形成プログラム又はグリーンエネルギー革命による環境再生プログラムに関する教育研究に従事する教員に限る。)	5年	可

附 則

この規程は、平成 16 年 6 月 16 日から施行し、同日以後に雇用される教員から適用する。

国立大学法人長岡技術科学大学事務分掌規程の一部を改正する規程

規程第 64 号
平成 16 年 6 月 30 日

〔改正理由〕

学務課専門員（教務担当）の廃止に伴う事務分掌の見直しにより、所要の改正を行うこと。

国立大学法人長岡技術科学大学事務分掌規程（平成 16 年 4 月 1 日制定）の一部を次のように改正する。

第 7 条第 2 項を削り、同条第 3 項を 2 項とし、第 4 項から第 8 項までを 1 項ずつ繰り上げる。

附 則

この規程は、平成 16 年 7 月 1 日から施行する。

国立大学法人長岡技術科学大学事務連絡協議会要項 平成 16 年 5 月 12 日 事務局長裁定

国立大学法人長岡技術科学大学公式ホームページ管理運用要項の一部を改正する要項
〔平成 16 年 5 月 27 日〕

〔改正理由〕

国立大学法人長岡技術科学大学事務組織規程の改正に伴い、所要の改正をすること。

国立大学法人長岡技術科学大学公式ホームページ管理運用要項（平成 16 年 4 月 1 日制定）の一部を次のように改正する。

第 3 第 5 項及び第 6 中「教務部入試課」を「総務部総務課」に改める。

附 則

この要項は、平成 16 年 6 月 1 日から実施する。

国立大学法人長岡技術科学大学営利企業役員等 平成 16 年 6 月 2 日 学長裁定
兼業審査取扱要項

人 事

人事異動

（学長発令）

発令年月日	氏 名	発 令 内 容	発 令 前 の 職 名 等
(教育職員) 16. 6. 1 16. 7. 1	關 一 斎藤秀俊 安井孝成 湯川高志 梅田 実	休職期間更新（平 16.11.30 まで） テクノインキュベーションセンター（兼務免） テクノインキュベーションセンター（兼務免） テクノインキュベーションセンター（兼務免） テクノインキュベーションセンター（兼務免）	助教授（電気系） 教授（化学系） 助教授（機械系） 助教授（電気系） 助教授（化学系）
(事務系職員) 16. 6. 1	村山仁志	総務部総務課（広報係）（配置換） 教務部入試課（入学広報係） （兼務命 平 16.12.31 まで）	教務部入試課（入学広報係）
16. 6.30	富田健市 大井秀訓	辞職（筑波大学附属図書館情報サービス課長） 辞職	教務部図書課長 教務部学務課（学務係 化学・分析技術班）
16. 7. 1	渡邊 守 泉 敏彦	教務部図書課長 教務部学務課課長補佐	（臨時職員） 教務部学務課課長補佐 教務部学務課専門員（教務担当）

会 議

役員会

〔第2回〕

- ・日時 平成16年4月14日(水) 9時
- 議題 1. 第1回経営協議会における意見について
- 2. 学長留保定員の前倒しの使用について

〔第3回〕

- ・日時 平成16年5月12日(水) 9時
- 議題 1. 寄付金のオーバーヘッド等について
- 2. 年度計画作成学内手続きスケジュールについて
- 3. 第2回経営協議会の開催について
- 4. 第1回学長選考会議の開催について
- 5. 教員の休職について

〔第4回〕

- ・日時 平成16年6月2日(水) 9時
- 議題 1. 平成16年度年度計画(案)について
- 2. 教員の任期に関する規程の改正について
- 3. 教員選考手続要領の改正について
- 4. 評価室の設置について
- 5. 情報基盤推進本部の設置について
- 6. 安全衛生管理について
- 7. 営利企業役員等兼業審査の取扱いについて
- 8. 平成16年度匠陵講演会の採択について
- 9. 学長選考会議規則(案)について
- 10. 学長の選考・解任について

〔第5回〕

- ・日時 平成16年6月30日(水) 11時
- 議題 1. 平成17年度概算要求について
- 2. 役員報酬規則の改正について
- 3. 学長選考規則骨子(案)について

経営協議会

〔第1回〕

- ・日時 平成16年4月7日(水) 13時
- 議題 1. 中期目標についての意見(原案)及び中期計画案について

- 2. 学則(経営に関するもの)、会計規程、役員及び職員の給与の基準その他重要な規則の制定について
- 3. 予算の作成及び執行について
- 4. 業務方法書について
- 5. 学長選考会議の構成員の選出について

〔第2回〕

- ・日時 平成16年6月10日(木) 14時
- 議題 1. 平成16年度年度計画について
- 2. 平成17年度概算要求について

教育研究評議会

〔第3回〕

- ・日時 平成16年4月14日(水) 13時30分
- 議題 1. 平成16年度第1回(第312回)教授会について

〔第4回〕

- ・日時 平成16年5月12日(水) 13時30分
- 議題 1. 教員選考委員会の設置について
- 2. 実務訓練の履修に関する規則の一部改正について

〔第5回〕

- ・日時 平成16年6月2日(水) 13時30分
- 議題 1. 教員選考委員会の設置について
- 2. 助手の選考について
- 3. 平成16年度年度計画について
- 4. 規則の制定について
- (1)長岡技術科学大学評価室規則(案)
- (2)長岡技術科学大学情報基盤推進本部規則(案)

〔第6回〕

- ・日時 平成16年6月30日(水) 13時30分
- 議題 1. 教員の選考について
- 2. 教員選考委員会の設置について
- 3. 博士後期課程を単位修得した上で退学した者の学位申請に関する申合せについて
- 4. 理化学研究所及び防災科学技術研究所との連携大学院の協定締結について

第1回学長選考会議

- ・日時 平成16年6月10日(木) 16時
- 議題 1. 議長の選出について
- 2. 学長、理事の学長選考会議委員について
- 3. 学長選考会議規則の制定について
- 4. 学長の選考等について

教授会(教授, 助教授, 講師)

[第312回]

- ・日時 平成16年4月21日(水) 13時30分
- 議題 1. 学位論文審査付託に係る審査委員の指名について
- 2. 入学前の既修得単位の認定について

[第313回]

- ・日時 平成16年5月19日(水) 13時30分
- 議題 1. 学位論文審査付託に係る審査委員の指名について
- 2. 大学以外の教育施設における学修成果の単位認定について

[第314回]

- ・日時 平成16年6月16日(水) 13時30分
- 議題 1. 平成17年度第3学年(推薦選抜)入学者選抜試験合格者の選考について
- 2. 大学院工学研究科修了者(6月期)の認定について
- 3. 論文博士の学位授与について

教授会(教授)

[第312回]

- ・日時 平成16年4月21日(水) 15時10分
- 議題 1. 名誉教授の選考について
- 2. 所属講座の異動について
- 3. 博士後期課程指導教官資格認定について

[第313回]

- ・日時 平成16年5月19日(水) 15時10分
- 議題 1. 教員選考委員会の設置について
- 2. 技術開発センター非常勤講師(客員教授)の選考について
- 3. 連携大学院非常勤講師(客員教授)の選考について
- 4. 平成16年度非常勤講師の選考について

[第314回]

- ・日時 平成16年6月16日(水) 15時23分

- 議題 1. 教員選考委員会の設置について
- 2. 助手の選考について
- 3. 技術開発センター非常勤講師(客員教授)の選考について
- 4. 連携大学院非常勤講師(客員教授及び客員助教授)の選考について

情報基盤推進本部会議

[第1回]

- ・日時 平成16年6月8日(火) 16時30分
- 場所 事務局第1会議室
- 議題 1. 本学の情報基盤の推進について

[第2回]

- ・日時 平成16年6月29日(火) 17時
- 場所 第3食堂
- 議題 1. 本学の情報基盤推進の方策について

第1回セクシュアル・ハラスメント対策委員会

- ・日時 平成16年5月25日(火) 9時10分
- 議題 1. 本学のセクシュアル・ハラスメント防止体制について
- 2. セクシュアル・ハラスメントに関するアンケートの実施について

第1回安全衛生管理委員会

- ・日時 平成16年6月28日(月) 11時
- 議題 1. 安全衛生管理委員会の任務について
- 2. 有機則に基づく適用除外申請について
- 3. 学生の安全衛生対策について
- 4. 全国安全週間における自主点検の実施について
- 5. 今後の安全衛生管理委員会の開催について

第1回職員レクリエーション委員会

- ・日時 平成16年7月1日(木) 13時30分
- 議題 1. 平成15年度職員レクリエーション行事实施報告について
- 2. 平成16年度職員レクリエーション行事实施計画について

広報委員会VOS専門部会

[第1回]

- ・日時 平成 16 年 4 月 19 日(月) 10 時
- 議題 1 . V O S の変更について
2 . V O S 編集委員の確認について

〔第 2 回〕

- ・日時 平成 16 年 5 月 14 日(金) 10 時
- 議題 1 . V O S 122 号の発行について

学術国際委員会

〔第 1 回〕

- ・日時 平成 16 年 4 月 20 日(火) 10 時 40 分
- 議題 1 . ヴィエトナム・ハノイ工科大学とのツイニング・プログラム日本コンソーシアム規約について

〔第 2 回〕

- ・日時 平成 16 年 5 月 11 日(火) 10 時
- 議題 1 . 外国人研究者の受入れについて
2 . 国際交流経費プロジェクトについて

第 1 回ハノイ工科大学とのツイニング・プログラム推進室会議

- ・日時 平成 16 年 4 月 26 日(月) 13 時 30 分
- 議題 1 . ツイニング・プログラムの現状と今後について
2 . アドホック・グループの再編成について

第 1 回研究委員会

- ・日時 平成 16 年 7 月 1 日(木) 10 時 30 分
- 議題 1 . 受託研究及び共同研究の受入について
2 . 平成 16 年度長岡技術科学大学言語・人文科学論集(第 18 号)の投稿について
3 . 長岡技術科学大学研究者総覧の刊行について

第 1 回知的財産委員会

- ・日時 平成 16 年 4 月 19 日(月) 10 時 30 分
- 議題 1 . 発明届等の様式の制定について
2 . 発明評価書について
3 . 専門部会の設置について
4 . 発明の権利の帰属等について
5 . 発明等届出のあった案件への対応について

技術開発センター運営委員会

〔第 1 回〕

- ・日時 平成 16 年 4 月 20 日(火) 13 時 30 分
- 議題 1 . 技術開発センタープロジェクトの申請について
2 . 技術開発センタープロジェクトの研究変更願について
3 . 技術開発センター予算配分(案)について
4 . 技術開発センタープロジェクト研究実施要項(案)の制定について
5 . 共同研究契約書(参考例)について
6 . 出入口開放警報装置について

〔第 2 回〕

- ・日時 平成 16 年 5 月 28 日(金) 10 時 30 分
- 議題 1 . 技術開発センタープロジェクトの申請について
2 . 技術開発センター概要について

〔第 3 回〕

- ・日時 平成 16 年 6 月 24 日(木) 10 時 30 分
- 議題 1 . 技術開発センターにおける共同研究の採択基準について
2 . 技術開発センタープロジェクトの申請について
3 . 技術開発センター概要について

第 1 回テクノインキュベーションセンター運営委員会

- ・日時 平成 16 年 4 月 30 日(金) 10 時 30 分
- 議題 1 . 平成 16 年度テクノインキュベーションセンター予算(案)について
2 . 平成 16 年度テクノインキュベーションセンター事業計画について
3 . シニアマネジメントアドバイザーの選考について
4 . テクノインキュベーションセンターにおける大学発ベンチャー支援の方針(案)について

施設環境委員会

〔第 68 回〕

- ・日時 平成 16 年 5 月 27 日(木) 9 時 30 分
- 議題 1 . 中期計画に基づく工事の年間計画について
2 . スペースチャージ制度の導入について
3 . 総合研究棟共用スペース使用につ

いて

〔第69回〕

- ・日時 平成16年6月24日(木) 10時30分
議題 1. 総合研究棟共用スペース使用者の選考について
2. スペースチャージ制度の導入について
3. キャンパスマスタープランについて
4. 平成17年度施設整備費要求事項について

教務委員会

〔第1回〕

- ・日時 平成16年4月9日(金) 13時30分
議題 1. 教務委員会に係る専門部会の設置等の申合せについて
2. 平成16年度教務委員会教育課程専門部会について
3. 平成16年度教務委員会の開催日程について
4. 平成16年度学位論文審査日程について
5. 学位論文審査付託に係る審査委員の指名について
6. 指導教員の変更について
7. マレイシア・ツイニング・プログラム特別選抜入学者の既修得単位の認定について
8. 研究生の選考について
9. 単位互換協定に基づく派遣について
10. 他大学との単位互換に係る履修科目の認定について
11. 平成16年度オープンハウスの実施について
12. 「博士の学位授与審査の結果について」の様式について
13. ネットワーク使用の不正行為に対する処置について

〔第2回〕

- ・日時 平成16年5月7日(金) 13時30分
議題 1. 第1学年入学者の課程配属の定員等について
2. 大学院学生の指導教員の決定等について
3. 学位論文審査付託に係る審査委員

の指名について

4. 博士後期課程を単位修得した上で退学した者の学位申請に関する申合せについて
5. 大学以外の教育施設等における学修成果の単位認定について
6. 学術交流協定に基づく学生の受入れについて
7. 大学院学生の研究指導の委託について
8. 平成16年度実務訓練シンポジウムの開催及び当日の休講措置について
9. 平成16年度補習教育の実施について
10. 平成16年度非常勤講師による授業実施計画について
11. 技術開発センター非常勤講師について
12. 連携大学院に係る非常勤講師(客員教授)の選考について
13. 日本技術者教育認定機構(JABEE)認定に係る「機械創造工学プログラム」及び「建設工学課程プログラム」の修了証書の作成について
14. 学長賞の制定について

〔第3回〕

- ・日時 平成16年6月1日(火) 13時30分
議題 1. 大学院修了者(6月修了者)の認定について
2. 論文博士の学位授与について
3. 課程配属の定員の許容範囲について
4. 平成16年度非常勤講師による授業実施計画について
5. 技術開発センター非常勤講師について
6. 連携大学院に係る非常勤講師(客員教授・客員助教授)の選考について
7. 平成16年度リサーチ・アシスタントの選考について

〔第4回〕

- ・日時 平成16年6月28日(月) 13時30分
議題 1. 大学院修了者(8月修了者)の認定について

2. 論文博士の学位授与について
3. 学位論文審査付託に係る審査委員の指名について
4. 大学院学生の研究指導の委託について
5. 大学院学生の指導教員の変更について
6. 学術交流協定に基づく学生の派遣・受入れについて
7. 研究生の選考について
8. 科目等履修生の選考について
9. 理化学研究所、防災科学技術研究所との連携大学院の実施について
10. 平成16年度非常勤講師による授業実施計画について
11. 技術開発センター非常勤講師について
12. 博士後期課程を単位修得した上で退学した者の学位申請に関する申合せについて
13. 学部学生の父母等への単位修得状況通知について
14. 第1学期開講科目の成績報告について

第1回教務委員会教育課程専門部会

- ・日時 平成16年6月10日(木) 16時
- 議題 1. 部会の役割及び審議事項について
- 2. 平成16年度教育課程専門部会業務処理日程(案)について
- 3. 非常勤講師による授業実施計画について

実務訓練委員会

〔第1回〕

- ・日時 平成16年4月19日(月) 13時10分
- 議題 1. 平成16年度実務訓練実施計画について
- 2. 平成16年度「実務訓練の手引」の作成について
- 3. 平成16年度実務訓練シンポジウムについて

〔第2回〕

- ・日時 平成16年6月15日(火) 13時15分
- 議題 1. 平成16年度実務訓練シンポジウムについて
- 2. 誓約書について

第1回eラーニング研究実践センター運営委員会

- ・日時 平成16年5月31日(月) 16時
- 議題 1. 平成15年度事業報告及び決算報告について
- 2. 平成16年度実施計画及び予算執行計画について
- 3. 広報誌の発刊について
- 4. 広報誌発刊に伴うアンケート調査について

○学生委員会

〔第1回〕

- ・日時 平成16年4月22日(木) 13時30分
- 議題 1. 法人化後の入学料・授業料免除の取扱いについて
- 2. 入学料の免除及び徴収猶予選考基準の改正について
- 3. 授業料免除選考基準の改正について
- 4. 平成16年度入学料免除者の選考について
- 5. 平成16年度入学料徴収猶予者の選考について
- 6. 第53回関東甲信越大学体育大会長岡技術科学大学運営要項(案)について
- 7. 平成16年度学生行事業務分担について
- 8. 技大祭実行委員の顧問教員について

〔第2回〕

- ・日時 平成16年5月20日(木) 16時
- 議題 1. 長岡技術科学大学奨学生推薦選考基準等の一部改正について
- 2. 平成16年度日本学生支援機構奨学生の選考について
- 3. 学生団体の設立許可について
- 4. 学生団体の継続許可について
- 5. 中期目標・中期計画について
- 6. 学生生活実態調査について
- 7. 学生「なんでも相談室」の設置について

〔第3回〕

- ・日時 平成16年6月17日(木) 10時30分
- 議題 1. 平成16年度前期授業料免除者の選考について

2. 平成 16 年度サークルリーダー研修会の実施について
3. 平成 16 年度学生指導研究会の実施について
4. 学生団体の設立許可について
5. 長岡技術科学大学教育給与奨学生の選考について

第 1 回学生委員会学生生活実態調査専門部会

- ・日時 平成 16 年 6 月 14 日(月) 10 時 30 分
- 議題 学生生活実態調査の調査項目について

第 1 回クラス担当教員連絡会

- ・日時 平成 16 年 5 月 26 日(水) 13 時 30 分
- 内容 「学生への修学指導体制、学生生活の諸問題及びクラス担当の先生方又は学生の抱えている問題点等について」

附属図書館運営委員会

〔第 1 回〕

- ・日時 平成 16 年 4 月 12 日(月) 15 時
- 議題
 1. 図書館の開館時間について
 2. 図書課業務分担について
 3. 電子ジャーナルパンフレットの配布について
 4. 図書館の書架増設に伴う館内配置について
 5. 図書資産の報告(平成 15 年度末現在)
 6. 図書の扱いについて

〔第 2 回〕

- ・日時 平成 16 年 6 月 9 日(水) 15 時
- 議題
 1. 平成 15 年度図書館経費の収支報告及び平成 16 年度図書館経費予算について
 2. 学術雑誌共通経費のタイトル決定方法について
 3. 平成 16 年度学生用図書の選定について
 4. 平成 16 年度高専及び技科大図書館情報シンポジウムについて
 5. 図書資料請求時の発生源入力について
 6. 中期計画・(平成 16 年度)年度計画について
 7. Library Information of NUT (No.2) 発行について(教官著作寄

贈報告、開館時間延長による利用状況報告)

留学生委員会

〔第 1 回〕

- ・日時 平成 16 年 4 月 22 日(木) 13 時 30 分
- 議題
 1. 平成 16 年度第 2 回私費外国人留学生奨学金選考について
 2. 平成 16 年度留学生等の年間事業について

〔第 2 回〕

- ・日時 平成 16 年 5 月 11 日(火) 15 時
- 議題
 1. 21 世紀 COE プログラム博士課程入学生の受入について
 2. 機関保証制度について

入学試験委員会

〔第 1 回〕

- ・日時 平成 16 年 4 月 13 日(火) 10 時 30 分
- 議題
 1. 平成 17 年度第 3 学年入学者選抜試験実施要領(案)等について
 2. 平成 17 年度第 3 学年入学者選抜試験に係る試験委員の選出について
 3. 平成 17 年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項(案)について
 4. 平成 17 年度大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項(案)について
 5. 2005 年度社会人留学生特別コースの募集要項(案)について
 6. 検討課題について

〔第 2 回〕

- ・日時 平成 16 年 5 月 11 日(火) 10 時 30 分
- 議題
 1. 平成 17 年度第 3 学年入学者選抜試験委員(案)について
 2. 大学院工学研究科修士課程、博士後期課程入学者選抜試験受験者心得(案)について
 3. 検討課題について

〔第 3 回〕

- ・日時 平成 16 年 6 月 15 日(火) 10 時 30 分
- 議題
 1. 平成 17 年度第 3 学年(推薦選抜)入学者選抜試験合格者の選考について
 2. 長岡技術科学大学入学者選抜(一般選抜)出願資格審査実施要項改正(案)について

3. 平成 17 年度第 1 学年学生募集の概要(案)について
 4. 普通高校等推薦入試選抜方法について

第 1 回入学者選抜方法研究委員会

- ・日時 平成 16 年 4 月 28 日(水) 13 時
 議題 1. 2004 オープンキャンパスについて
 2. 平成 16 年度の活動方針について

学 事

博士(工学)の学位授与

大学院工学研究科博士課程修了によるもの

学位記番号	氏 名	学位授与の日付	論 文 題 目
博甲第 316 号	Hardiansyah	平成 16 年 6 月 30 日	Robust design of power system stabilizers for damping power system oscillations (電力系統の振動抑制に対する系統制御器のロバスト設計)
博甲第 317 号	押切 剛伸	平成 16 年 6 月 30 日	電気化学反応における重力効果 - 銅の無電解めっき反応解析への応用

論文提出によるもの

学位記番号	氏 名	学位授与の日付	論 文 題 目
博乙第 223 号	渡邊 昭二	平成 16 年 6 月 16 日	非言語ヒューマンインタフェースのための動作の特徴抽出と意味理解に関する研究
博乙第 224 号	山田 洋士	平成 16 年 6 月 16 日	周波数サンプリングフィルタバンクを用いたサブバンド適応フィルタに関する研究
博乙第 225 号	武田 尚	平成 16 年 6 月 16 日	<i>Rhodococcus</i> sp. RHA1 の PCB 分解酵素遺伝子群の発現誘導メカニズムの解明

平成16年度大学院工学研究科修士課程（9月入学）学生募集要項

（一般選抜・社会人特別選抜）（概要）

1 募集人員

研究科名	専攻名	一般選抜	社会人特別選抜
工学研究科	機械創造工学専攻	若干人	若干人
	電気電子情報工学専攻	若干人	若干人
	材料開発工学専攻	若干人	若干人
	建設工学専攻	若干人	若干人
	環境システム工学専攻	若干人	若干人
	生物機能工学専攻	若干人	若干人
	経営情報システム工学専攻	若干人	若干人

2 出願資格

(1) 一般選抜

大学を卒業した者及び平成16年8月までに卒業見込みの者

大学評価・学位授与機構において、学士の学位を授与された者

平成16年8月までに、短期大学の専攻科又は高等専門学校専攻科の修了及び大学評価・学位授与機構において学士の学位を授与される見込みの者

外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成16年8月までに修了見込みの者

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成16年8月までに修了見込みの者

文部科学大臣の指定した者

平成16年8月までに大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得できる又は修得したと本学大学院が認めた者

本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達したものと及び平成16年8月31日において、22歳に達するもの

(2) 社会人特別選抜

一般コース

(ア) 上記(1)の～の者で、平成16年8月31日において、企業等で2年以上職員として勤務経験のある者

(イ) 上記(1)の～の者で、24歳に達したものと及び平成16年8月31日において24歳に達するもので企業等で2年以上職員として勤務経験のある者

高等学校工業担当教員リフレッシュ教育コース

次の(ア)から(イ)のすべてに該当する者

(ア) 大学を卒業した者又は学士の学位を授与された者

(イ) 高等学校教諭一種免許状（工業）を有する者

(ウ) 平成16年8月31日において、高等学校で工業科目を3年以上担当し、在職のまま入学できる40歳未満の者

(エ) 都道府県教育委員会等の推薦がある者

3 願書受付期間

平成16年6月7日(月)～平成16年6月10日(木)

4 選抜の方法

学力試験、面接及び提出された書類の各結果を総合して行います。

社会人特別選抜について

一般コース及び高等学校工業担当教員リフレッシュ教育コースとも上記のとおりですが、基礎科目及び専門科目は、筆記試験に代えて、当該科目並びに提出された業績報告書の内容についての口述試験を行います。

5 選抜試験の日時及び場所

(1) 一般選抜

期 日	科 目 等	時 間	場 所
平成 16 年 6 月 22 日(火)	基 礎 科 目	10:00 ~ 11:30(90 分)	本 学
	専 門 科 目	13:00 ~ 16:00(180 分)	
6 月 23 日(水)	外 国 語 科 目	10:00 ~ 11:30(90 分)	
	面 接	13:00 ~	

(2) 社会人特別選抜

期 日	科 目 等	時 間	場 所
平成 16 年 6 月 22 日(火)	基 礎 科 目	10:00 ~	本 学
	専 門 科 目 (口 述 試 験)		
6 月 23 日(水)	外 国 語 科 目	10:00 ~ 11:30(90 分)	
	面 接	13:00 ~	

6 合格者の発表

平成 16 年 7 月 15 日(木) 午前 10 時

2004 年度大学院工学研究科修士課程（9 月入学）学生募集要項

（外国人留学生特別選抜）（概要）

1 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員
工学研究科	機械創造工学専攻	若干人
	電気電子情報工学専攻	若干人
	材料開発工学専攻	若干人
	建設工学専攻	若干人
	環境システム工学専攻	若干人
	生物機能工学専攻	若干人
	経営情報システム工学専攻	若干人

2 出願資格

日本の国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学院入学に支障のない在留資格を有する者又は大学院入学後に当該資格を取得可能な者で、次のいずれかに該当する者となります。

- (1) 日本の大学を卒業した者及び 2004 年 8 月までに卒業見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2004 年 8 月までに修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2004 年 8 月までに修了見込みの者
- (4) 大学卒業までに 16 年を要しない国において大学教育を修了した者であって、次の二つの要件を満たし、かつ、本学大学院が、我が国の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
 - 1) 大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等としておおむね 1 年以上研究に従事した者又は 2004 年 8 月までにおおむね 1 年以上研究に従事する見込みの者
 - 2) 2004 年 8 月 31 日において、22 歳に達している者
- (5) 2004 年 8 月までに大学に 3 年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得できる又は修得したと本学大学院が認められた者
- (6) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22 歳に達したものと及び 2004 年 8 月 31 日において、22 歳に達するもの

3 願書受付期間

2004 年 6 月 7 日(月)～2004 年 6 月 10 日(木)

4 選抜の方法

学力試験、面接及び提出された書類の各結果を総合して行います。

5 選抜試験の期日及び場所

2004 年 6 月 22 日(火)～6 月 23 日(水) 本学

6 合格者の発表

2004 年 7 月 15 日(木) 午前 10 時

平成16年度大学院工学研究科博士後期課程（9月入学）学生募集要項

（一般選抜・社会人特別選抜）（概要）

1 募集人員

研究科名	専攻名	一般選抜	社会人特別選抜
工学研究科	情報・制御工学専攻	若干人	若干人
	材料工学専攻	若干人	若干人
	エネルギー・環境工学専攻	若干人	若干人

2 出願資格

○ 一般選抜

- (1) 修士の学位を有する者及び平成16年8月までに修士の学位を授与される見込みの者
- (2) 外国の大学において、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成16年8月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成16年8月までに授与される見込みの者
- (4) 大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、国・公・私立の大学及び研究機関並びに民間企業等の研究所その他の研究開発のための施設において、2年以上研究開発に従事した者で、当該研究開発の成果等により、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (5) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達したもの及び平成16年8月31日において、24歳に達するもの

○ 社会人特別選抜

- (6) 上記(1)～(3)の者で、平成16年8月31日において、企業等で2年以上職員として勤務経験のある者
- (7) 上記(4)の者で、平成16年8月31日において、企業等で4年以上〔上記(4)による研究開発に従事した2年以上の期間を含む。〕職員として勤務経験のある者
- (8) 上記(5)の者で、26歳に達したもの及び平成16年8月31日において26歳に達するもので企業等で4年以上職員として勤務経験のある者

3 願書受付期間

平成16年6月7日(月)～平成16年6月10日(木)

4 選抜の方法

学力試験及び提出された書類の各結果を総合して行います。

5 選抜試験の期日及び場所

平成16年6月22日(火)・6月23日(水) 本学

6 合格者の発表

平成16年7月15日(木) 午前10時

2004年度大学院工学研究科博士後期課程（9月入学）学生募集要項

（外国人留学生）（概要）

1 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員
工学研究科	情報・制御工学専攻	若干人
	材料工学専攻	若干人
	エネルギー・環境工学専攻	若干人

2 出願資格

- (1) 修士の学位を有する者及び2004年8月までに修士の学位を授与される見込みの者
- (2) 外国の大学において、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2004年8月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2004年8月までに授与される見込みの者
- (4) 大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、国・公・私立の大学及び研究機関並びに民間企業等の研究所その他の研究開発のための施設において、2年以上研究開発に従事した者で、当該研究開発の成果等により、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (5) 本学大学院において、個別の出願資格審査により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者及び2004年8月31日において、24歳に達する者

3 願書受付期間

2004年6月7日(月)～2004年6月10日(木)

4 選抜の方法

学力試験及び提出された書類の各結果を総合して行います。

5 選抜試験の期日及び場所

2004年6月22日(火)・6月23日(水) 本学

6 合格者の発表

2004年7月15日(木) 午前10時

平成17年度第3学年学生募集要項（概要）

入学者の選抜方法

「推薦による入学者の選抜」 （外国人留学生含む）	「社会人特別選抜」
「学力試験による入学者の選抜」	「外国人留学生特別選抜」

募集人員

学部	課 程	募集人員	うち推薦による募集人員	うち学力による募集人員
工 学 部	機 械 創 造 工 学 課 程	75人	37人	38人
	電 気 電 子 情 報 工 学 課 程	75人	37人	38人
	材 料 開 発 工 学 課 程	30人	15人	15人
	建 設 工 学 課 程	30人	15人	15人
	環 境 シ ス テ ム 工 学 課 程	40人	20人	20人
	生 物 機 能 工 学 課 程	40人	20人	20人
	経 営 情 報 シ ス テ ム 工 学 課 程	20人	10人	10人
	計	310人	154人	156人

（備考）「社会人特別選抜」及び「外国人留学生特別選抜」の募集人員は、各課程とも若干人です。

推薦による入学者の選抜（外国人留学生含む）

1 出願資格

平成16年度高等専門学校卒業見込みの者で、在学中の成績が上位に属し、出身学校長が人物、学業及び健康状態ともに優れていると認めた者とします。

なお、この場合、同一人を他の国公立大学と重複して推薦できません。

2 課程への推薦

課 程	対応する高等専門学校の学科等
機械創造工学課程	機械、金属・材料及び情報・制御系学科をはじめとするすべての学科
電気電子情報工学課程	電気、電子、通信、情報及び制御系学科を原則とします。
材料開発工学課程	物質、化学、材料（金属・電気・電子を含む）系学科をはじめとするすべての学科
建設工学課程	土木及び建築系学科をはじめとするすべての学科
環境システム工学課程	すべての学科
生物機能工学課程	すべての学科
経営情報システム工学課程	経営、情報系学科をはじめとするすべての学科

3 願書受付期間

平成16年5月24日（月）～平成16年5月28日（金）

4 選抜方法

区 分	選抜方法
経営情報システム工学課程以外の課程を志望する者	書類審査
経営情報システム工学課程を志望する者 （経営情報システム工学課程を第2志望とする者も含む）	書類審査及び面接
外国人留学生の推薦選抜	

5 面接の期日及び場所

期 日	場 所
平成16年6月9日(水)	本 学

日程等は、受験票送付時に同封される「受験者心得」にて連絡します。

6 合格者の発表

平成16年6月17日(木) 午前10時

学力試験による入学者の選抜(社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜を含む)

1 出願資格

【学力選抜】

高等専門学校を卒業した者及び平成16年度卒業見込みの者

短期大学を卒業した者及び平成16年度卒業見込みの者

専修学校の専門課程(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上のもの)を修了した者及び平成16年度修了見込みの者(ただし、学校教育法第56条に規定する大学入学資格を有する者に限る。)

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者及び平成17年3月までに修了見込みの者

、及び 同等以上の資格のある者

(注) 出願資格 及び で出願しようとする者は、出願資格等の確認をしますので、必ず事前に本学入学試験係まで電話等により照会してください。

【社会人特別選抜】

次のいずれかに該当することとなった後、平成17年3月末において、企業等で2年以上職員として勤務経験のある者。

高等専門学校を卒業した者

短期大学を卒業した者

専修学校の専門課程(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上のもの)を修了した者(ただし、学校教育法第56条に規定する大学入学資格を有する者に限る。)

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者

、及び 同等以上の資格のある者

(注) 出願資格 及び で出願しようとする者は、出願資格等の確認をしますので、必ず事前に本学入学試験係まで電話等により照会してください。

【外国人留学生特別選抜】

日本の国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は大学入学後に当該資格を取得可能な者で、次のいずれかに該当する者。

日本の高等専門学校を卒業した者及び平成16年度卒業見込みの者

日本の短期大学を卒業した者及び平成16年度卒業見込みの者

日本の専修学校の専門課程(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上のもの)を修了した者及び平成16年度修了見込みの者(学校教育法第56条に規定する大学入学資格を有する者に限る。)

外国において、学校教育における14年の課程を修了した者及び修了見込みの者

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者及び平成17年3月までに修了見込みの者

、及び 同等以上の資格のある者

(注) 出願資格 、及び で出願しようとする者は、出願資格等の確認をしますので、必ず事前に本学入学試験係まで電話等により照会してください。

2 願書受付期間

平成16年5月24日(月)～平成16年5月28日(金)

3 選抜方法

入学者の選抜は、本学が実施する学力試験、面接及び健康診断(証明)書の各結果を総合して行います。

4 選抜試験の日時及び場所

期 日	科 目 等	時 間	場 所
平成16年 7月6日(火)	国 語	9:00～10:20(80分)	本 学
	英 語	11:00～12:20(80分)	
	数学・応用数学	13:30～15:00(90分)	
	志望課程別科目	15:40～17:10(90分)	
平成16年 7月7日(水)	面 接	9:00～	

ただし、商船高等専門学校(商船学科)を卒業見込みの者については、下記の日程で実施します。

期 日	科 目 等	時 間	場 所
平成16年 9月3日(金)	国 語	9:00～10:20(80分)	本 学
	英 語	11:00～12:20(80分)	
	数学・応用数学	13:30～15:00(90分)	
	志望課程別科目	15:40～17:10(90分)	
	面 接	志望課程別科目終了後～	

5 合格者の発表

平成16年7月15日(木) 午前10時

ただし、商船高等専門学校(商船学科)を卒業見込みの者については、平成16年9月16日(木)に行います。

平成17年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項（一般選抜・社会人特別選抜）

（概要）

1 募集人員

研究科名	専攻名	一般選抜	社会人特別選抜
工学研究科	機械創造工学専攻	90人	若干人
	電気電子情報工学専攻	90人	若干人
	材料開発工学専攻	40人	若干人
	建設工学専攻	40人	若干人
	環境システム工学専攻	50人	若干人
	生物機能工学専攻	50人	若干人
	経営情報システム工学専攻	30人	若干人
計		390人	15人

「社会人特別選抜」の募集人員は、各専攻とも若干人です。

2 出願資格

(1) 一般選抜

大学を卒業した者及び平成17年3月までに卒業見込みの者

大学評価・学位授与機構において、学士の学位を授与された者

平成17年3月までに、短期大学の専攻科又は高等専門学校の専攻科の修了及び大学評価・学位授与機構において学士の学位を授与される見込みの者

外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成17年3月までに修了見込みの者

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成17年3月までに修了見込みの者

文部科学大臣の指定した者

平成17年3月までに大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得できる又は修得したと本学大学院が認めた者

本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したものと及び平成17年3月31日において、22歳に達するもの

(2) 社会人特別選抜

一般コース

(ア) 上記(1)の～の者で、平成17年3月31日において、企業等で2年以上職員として勤務経験のある者

(イ) 上記(1)の～の者で、24歳に達したものと及び平成17年3月31日において24歳に達するもので企業等で2年以上職員として勤務経験のある者

高等学校工業担当教員リフレッシュ教育コース

次の(ア)から(イ)のすべてに該当する者

(ア) 大学を卒業した者又は学士の学位を授与された者

(イ) 高等学校教諭一種免許状（工業）を有する者

(ウ) 平成17年3月31日において、高等学校で工業科目を3年以上担当し、在職のまま入学できる40歳未満の者

(エ) 都道府県教育委員会等の推薦がある者

3 願書受付期間

平成16年8月25日(水)～平成16年8月30日(月)

4 選抜の方法

一般選抜

学力試験、面接及び提出された書類の各結果を総合して行います。

社会人特別選抜

一般コース及び高等学校工業担当教員リフレッシュ教育コースとも上記のとおりですが、基礎科目及び専門科目は、筆記試験に代えて、当該科目並びに提出された業績報告書の内容についての口述試験を行います。

5 選抜試験の日時及び場所

(1) 一般選抜

期 日	科 目 等	時 間	場 所
平成 16 年 9 月 6 日 (月)	基 礎 科 目	10:00 ~ 11:30 (90 分)	本 学
	専 門 科 目	13:00 ~ 16:00 (180 分)	
9 月 7 日 (火)	外 国 語 科 目	10:00 ~ 11:30 (90 分)	
	面 接	13:00 ~	

(2) 社会人特別選抜

期 日	科 目 等	時 間	場 所
平成 16 年 9 月 6 日 (月)	基 礎 科 目	10:00 ~	本 学
	専 門 科 目 (口 述 試 験)		
9 月 7 日 (火)	外 国 語 科 目	10:00 ~ 11:30 (90 分)	
	面 接	13:00 ~	

6 合格者の発表

平成 16 年 9 月 16 日 (木) 午前 10 時

平成 17 年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項

(高等専門学校専攻科修了見込者推薦選抜) (概要)

1 募集人員

研 究 科 名	専 攻 名	募 集 人 員
工 学 研 究 科	機 械 創 造 工 学 専 攻	若 干 人
	電 気 電 子 情 報 工 学 専 攻	若 干 人
	材 料 開 発 工 学 専 攻	若 干 人
	建 設 工 学 専 攻	若 干 人
	環 境 シ ス テ ム 工 学 専 攻	若 干 人
	生 物 機 能 工 学 専 攻	若 干 人
	経 営 情 報 シ ス テ ム 工 学 専 攻	若 干 人

2 出願資格

平成 17 年 3 月までに、高等専門学校の専攻科を修了見込みの者で、かつ大学評価・学位授与機構において学士の学位を授与される見込みの者で、在学中の成績が上位に属し、出身学校長が人物、学業及び健康状態ともに優れていると認めた者とします。

同一人を、他の国公立大学大学院と重複して推薦はできません。

3 願書受付期間

平成 16 年 6 月 7 日 (月) ~ 平成 16 年 6 月 10 日 (木)

4 選抜の方法

面接及び提出された書類の各結果を総合して行います。

5 面接の日時及び場所

平成 16 年 6 月 29 日 (火) 午前 10 時から 本学

6 合格者の発表

平成 16 年 7 月 15 日(木) 午前 10 時

2005 年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項

(外国人留学生特別選抜)(概要)

1 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員
工学研究科	機械創造工学専攻	若干人
	電気電子情報工学専攻	若干人
	材料開発工学専攻	若干人
	建設工学専攻	若干人
	環境システム工学専攻	若干人
	生物機能工学専攻	若干人
	経営情報システム工学専攻	若干人

2 出願資格

日本の国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学院入学に支障のない在留資格を有する者又は大学院入学後に当該資格を取得可能な者で、次のいずれかに該当する者となります。

- (1) 日本の大学を卒業した者及び 2005 年 3 月までに卒業見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2005 年 3 月までに修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2005 年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 大学卒業までに 16 年を要しない国において大学教育を修了した者であって、次の二つの要件を満たし、かつ、本学大学院が、我が国の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等としておおむね 1 年以上研究に従事した者又は 2005 年 3 月までにおおむね 1 年以上研究に従事する見込みの者
2005 年 3 月 31 日において、22 歳に達している者
- (5) 2005 年 3 月までに大学に 3 年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得できる又は修得したと本学大学院が認めた者
- (6) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達したもの及び 2005 年 3 月 31 日において、22 歳に達するもの

3 願書受付期間

2004 年 8 月 25 日(水) ~ 2004 年 8 月 30 日(月)

4 選抜の方法

学力試験、面接及び提出された書類の各結果を総合して行います。

5 選抜試験の期日及び場所

2004 年 9 月 6 日(月) ~ 9 月 7 日(火) 本学

6 合格者の発表

2004 年 9 月 16 日(木) 午前 10 時

平成 17 年度大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項

(一般選抜・社会人特別選抜) (概要)

1 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員	
		一般	社会人
工学研究科	情報・制御工学専攻	6人	若干人
	材料工学専攻	6人	若干人
	エネルギー・環境工学専攻	6人	若干人
計		18人	10人

社会人特別選抜の募集人員は、各専攻とも若干人です。

2 出願資格

○ 一般選抜

- (1) 修士の学位を有する者及び平成 17 年 3 月までに修士の学位を授与される見込みの者
- (2) 外国の大学において、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成 17 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成 17 年 3 月までに授与される見込みの者
- (4) 大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、国・公・私立の大学及び研究機関並びに民間企業等の研究所その他の研究開発のための施設において、2 年以上研究開発に従事した者で、当該研究開発の成果等により、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (5) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24 歳に達したものと及び平成 17 年 3 月 31 日において、24 歳に達するもの

○ 社会人特別選抜

- (6) 上記(1)～(3)の者で、平成 17 年 3 月 31 日において、企業等で 2 年以上職員として勤務経験のある者
- (7) 上記(4)の者で、平成 17 年 3 月 31 日において、企業等で 4 年以上〔上記(4)による研究開発に従事した 2 年以上の期間を含む。〕職員として勤務経験のある者
- (8) 上記(5)の者で、26 歳に達したものと及び平成 17 年 3 月 31 日において 26 歳に達するもので企業等で 4 年以上職員として勤務経験のある者

3 願書受付期間

平成 16 年 8 月 23 日(月)～平成 16 年 8 月 26 日(木)

4 選抜の方法

学力試験及び提出された書類の各結果を総合して行います。

(1) 第 1 次選考

学力試験

ア) 一般選抜

提出された修士論文等を中心に、関連する専門分野についての試験及び語学の試験を行います。ただし、海外在住者においては、書類審査のみで選考が可能と大学が判断した場合、関連する専門分野及び語学の試験を免除することがあります。

イ) 社会人特別選抜

提出された修士論文及び業績報告書等の内容についての試問を含む面接により行います。
健康診断

提出された健康診断書により判定します。ただし、判定にあたり、更に精密な診断が必要と認められた受験者に対しては、試験当日に再検診を行います。

再検診を行う者には、あらかじめ文書で指示します。

(2) 第2次選考

第1次選考合格者のうち、修士課程修了見込者を対象として、修士論文の内容について、口頭試問を行います。

5 選抜試験の期日及び場所

(1) 試験の期日

第1次選考：平成16年9月2日(木)・9月3日(金)

第2次選考：平成17年2月から3月の間に行う予定

(2) 試験の場所：本学

6 合格者の発表

第1次選考：平成16年9月16日(木) 午前10時

第2次選考：平成17年3月23日(水) 午前10時

2005年度大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項(外国人留学生)(概要)

1 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員
工学研究科	情報・制御工学専攻	若干人
	材料工学専攻	若干人
	エネルギー・環境工学専攻	若干人

2 出願資格

- (1) 修士の学位を有する者及び2005年3月までに修士の学位を授与される見込みの者
- (2) 外国の大学において、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2005年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2005年3月までに授与される見込みの者
- (4) 大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、国・公・私立の大学及び研究機関並びに民間企業等の研究所その他の研究開発のための施設において、2年以上研究開発に従事した者で、当該研究開発の成果等により、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (5) 本学大学院において、個別の出願資格審査により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達したものと及び2005年3月31日において、24歳に達するもの

3 願書受付期間

2004年8月23日(月)～2004年8月26日(木)

4 選抜の方法

学力試験及び提出された書類の各結果を総合して行います。

(1) 第1次選考

学力試験

提出された修士論文等を中心に、関連する専門分野及び語学の試験を行います。ただし、海外在住者においては、書類審査のみで選考が可能と大学が判断した場合、関連する専門分野及び語学の試験を免除することがあります。

健康診断

提出された健康診断書により判定します。ただし、判定にあたり、更に精密な診断が必要と認められた受験者に対しては、試験当日に再検診を行います。

再検診を行う者には、あらかじめ文書で指示します。

(2) 第2次選考

第1次選考合格者のうち、修士課程修了見込者を対象として、修士論文の内容について、口頭試問を行います。

5 選抜試験の期日及び場所

(1) 選抜試験の期日

第1次選考：2004年9月2日(木)・9月3日(金)

第2次選考：2005年2月から3月の間に行う予定

(2) 選抜試験の場所：本学

6 合格者の発表

第1次選考：2004年9月16日(木) 午前10時

第2次選考：2005年3月23日(水) 午前10時

平成17年度第3学年(推薦)入学試験概況

1 合格発表

平成16年6月17日(木)

2 志願者数・合格者数

課 程	募集人員	志願者	受験者	合格者	外国人留学生			合格者計	備考
					志願者	受験者	合格者		
機械創造工学課程	37	36	36	38	5	5	5	43	
電気電子情報工学課程	37	66	66	55	3	3	3	58	
材料開発工学課程	15	13	13	15				15	
建設工学課程	15	13	13	13	1	1	1	14	
環境システム工学課程	20	18	18	18				18	
生物機能工学課程	20	24	24	23				23	
経営情報システム工学課程	10	12	12	12				12	
計	154	182	182	174	9	9	9	183	

諸 報

受賞関係

賞等の名称及び受賞年月日	表彰団体名	被表彰者名	受賞の対象となった研究題目等
工業標準化事業経済産業大臣表彰 平成 15 年 10 月 14 日	経済産業省	寄附講座教員 逢原弘一	機械安全分野 (ISO/TC199) における, 制御システムの安全性等に関する JIS, ISO 開発への多大な貢献
高木賞 平成 16 年 3 月 8 日	(社) 未踏科学技術協会	電気系・教授 高田雅介、助手 岡元智一郎	セラミックスにおけるホットスポット現象のインテリジェント機能 (Intelligent function of hot spot phenomenon in ceramics)
2004 年度精密工学会春季大会学術講演会ベストオーガナイザー賞 平成 16 年 3 月 18 日	(社) 精密工学会	機械系・教授 福澤康	電気加工の現象理解と新しい展開
工業技術研究賞 平成 16 年 3 月 15 日	(財) 手島工業教育資金団	機械系・助手 松丸幸司	高精度・高効率を用いた加工欠陥低減新素材加工
学術写真賞優秀賞 平成 16 年 3 月 23 日	(社) 日本セラミックス協会	電気系・教授 高田雅介、助手 岡元智一郎	Au 表面に成長した ZnO 結晶
フェロー 平成 16 年 4 月 20 日	アメリカセラミックス学会	化学系・教授 植松敬三	セラミックスに関するこれまでの学術的貢献
奨励賞 平成 16 年 5 月 13 日	日本レオロジー学会	化学系・助教授 河原成元	エラストマーの相転移と力学物性
優秀講演発表賞 平成 16 年 5 月 21 日	(社) 日本材料学会	機械系・助手 宮下幸雄	熱応力解析に基づくき裂進展制御によるぜい性材料のレーザー切断
第 16 回小平記念賞 平成 16 年 5 月 21 日	(財) 小平記念日立教育振興財団	極限エネルギー密度工学研究センター・教授 八井浄、助手 今田剛	大強度パルス相対論的電子ビームによる NOx 処理
第 60 回電気学術振興賞 (論文賞) 平成 16 年 5 月 21 日	(社) 電気学会	極限エネルギー密度工学研究センター・教授 八井浄、助手 今田剛	大強度パルス相対論的電子ビームによる NOx 処理
優秀記事コラム賞 平成 16 年 5 月 24 日	日本信頼性学会	寄附講座教員 染谷美枝	A. ノイドルファ著「安全な機械の設計」を翻訳して考えたこと
工作機械技術振興賞奨励賞 平成 16 年 6 月 21 日	(財) 工作機械技術振興財団	機械系・教授 久曾神煌、助手 磯部浩己	軸方向および半径方向の同時測定が可能なボールねじ軸自動測定装置の開発

叙位、叙勲

平成 16 年 6 月 20 日に逝去された本学名誉教授故土屋英俊氏に対して、正四位が授与された。

平成 16 年 6 月 26 日に逝去された本学名誉教授故戸倉仁一郎氏に対して、正四位が授与された。

名誉教授の称号授与

長岡技術科学大学名誉教授の称号授与

平成 16 年 4 月 1 日付け

田中紘一 (元機械系教授)

早川典生 (元環境・建設系教授)

留学生センター講演会

- ・日時 平成 16 年 6 月 15 日(火) 16 時
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 演題 ヴィエトナム語母語話者の日本語学習上の問題点 - 音声を中心として -
- 講師 小原亜紀子 (ヒューマンアカデミー日本語教師養成講座非常勤講師)

技術開発懇談会

- ・期日 平成 16 年 6 月 28 日(月)
- 時間 18 時 ~ 20 時
- 場所 ニュー大黒ビル 6 F 会議室
- テーマ 着衣泳に貢献する材料化学

話題提供者 化学系 教授 齋藤秀俊

参加者 14名

新潟県央地域の地場産業現地視察会

- ・期日 平成16年4月7日(水)
- 時間 9時30分～17時
- 場所 県央地域の企業(3社)
- 参加者 27名

知的財産講演会

- ・期日 平成16年5月24日(月)
- 時間 13時30分～16時20分
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 講演 「大学にとっての知的財産戦略」
- 講師 中央大学法科大学院教授
佐藤恵太氏
- 講演 「独立行政法人産業技術総合研究所の
知財戦略」
- 講師 独立行政法人産業技術総合研究所
産学官連携部門 知的財産部長
三原裕三氏
- 参加者 82名

日立製作所へのシーズプレゼンテーション

- ・期日 平成16年6月1日(火)
- 時間 14時～15時40分
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 来学者 日立製作所 中村執行役副社長 外
5名
- シーズ紹介 「ISO12100時代への長
岡技大の対応」
- 発表者 機械系 助教授 木村哲也
- シーズ紹介 「PDP製造ライン脱真空プロ
セス化の提案」
- 発表者 化学系 教授 齋藤秀俊
- シーズ紹介 「高強度・高靱性マグネシウム
合金の研究開発動向」
- 発表者 機械系 助教授 鎌土重晴
- シーズ紹介 「衛星画像情報解析の実利用へ
の適用技術」
- 発表者 環境・建設系 助教授 力丸 厚

長岡技術科学大学「施設・研究室」見学会

- ・期日 平成16年6月9日(水)
- 場所 本学5施設9研究室
- 時間 14時～17時10分

講師

N T I C 柳センター長、福島コ-テ`ィネ-ター
機械系 矢鍋重夫教授、伊藤義郎教授、
鎌土重晴助教授、木村哲也助教授、
小林泰秀助手、宮下幸雄助手、
松丸幸司助手、奥村勇人助手、
田村淳一助手、久曾神研修士課程
院生
環境・建設系
松下和正教授、大橋晶良助教授、
小出 学助手
生物系 宮内信之助教授、渡邊和忠教授、
下村雅人助教授、霜田 靖助手
工作センター 星野技術専門職員
極限エネルギー工学センター
鈴木常生助手
マルチメディアシステムセンター
永森正仁助手

参加者 46名

eHELP(eラーニング`総合活用高等教育連携事業) 中心校会議

- 「特色ある大学教育等支援プログラム」の公
募等を議題に次のとおり開催した。
- ・日時 平成16年6月7日(月) 14時
 - 場所 岐阜工業高等専門学校

特別講演会

- ・日時 平成16年5月26日(水) 8時50分
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 演題 「米国の大学経営と高等教育の現状」
- 講師 InternationalServiceNetworkInc.
Ph.D James H.Terada
- ・日時 平成16年6月18日(金) 15時
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 演題 「景観を考慮した土木構造物の設計に
ついて」
- 講師 (株)オズカラースタジオ 尾崎京子

新入生合宿研修

- 平成16年度第1学年及び第3学年を対象に、
次のとおり合宿研修を行った。
- ・期日 平成16年4月7日(水)～8日(木)
 - ・第1学年
場所 中頸城郡妙高村大字関山6323-2
独立行政法人国立妙高少年自然の家
参加人員 学生122名 教職員6名

- ・第3学年
 - ・機械創造工学課程
場所 中頸城郡妙高村関山 6111
休暇村妙高
参加人員 学生 97名 教職員 8名
 - ・電気電子情報工学課程
場所 中魚沼郡津南町大字秋成 12300
グリーンピア津南
参加人員 学生 130名 教職員 8名
 - ・材料開発工学課程
場所 新潟市笹口 1-8-10
新潟パークホテル
参加人員 学生 50名 教職員 4名
 - ・建設工学課程
場所 中頸城郡妙高高原町関川 2251-2
妙高高原簡易保険保養センター
参加人員 学生 43名 教職員 8名
 - ・環境システム工学課程
場所 中頸城郡妙高高原町関川 2251-2
妙高高原簡易保険保養センター
参加人員 学生 50名 教職員 7名
 - ・生物機能工学課程
場所 中頸城郡妙高高原町関川 2275
KKR池ノ平白樺荘
参加人員 学生 47名 教職員 4名
 - ・経営情報システム工学課程
場所 新潟市南万代町 1-8
新潟厚生年金会館
参加人員 学生 34名 教職員 3名

交通安全講演会

- ・日時 平成 16 年 4 月 14 日(水) 16 時 30 分
- 場所 講義棟 A 講義室
- 演題 交通事故の防止及び安全運転について
- 講師 社団法人日本自動車連盟新潟支部
事業係長 梨本信栄氏

春季球技大会

学生による春季球技大会が課外活動団体会議主催により開催された。

- ・期日 平成 16 年 5 月 22 日(土)
- 場所 体育館、野球場、多目的グラウンド
- 成績 フットサル(8チーム参加)
 - 第1位 田原
 - 第2位 G S C
 - 第3位 新倉

- ソフトボール(11チーム参加)
 - 第1位 建設 五十嵐
 - 第2位 環境 桜井
 - 第3位 機械 小川
- ドッチボール(4チーム参加)
 - 第1位 G D C
 - 第2位 相田太郎
 - 第3位 G F

第23回運動会

学生による運動会(長岡技術科学大学・長岡看護福祉専門学校合同)が、課外活動団体会議主催により開催された。

- ・期日 平成 16 年 6 月 19 日(土)
- 場所 本学陸上競技場
- 参加人員 247名

第53回関東甲信越大学体育大会協議会評議委員会

- ・日時 平成 16 年 6 月 18 日(金) 13 時
- 場所 マルチメディアシステムセンター

第53回関東甲信越大学体育大会協議会理事会

- ・日時 平成 16 年 6 月 18 日(金) 14 時 10 分
- 場所 事務局第1会議室

第53回関東甲信越大学体育大会組合せ抽選会

- ・日時 平成 16 年 6 月 18 日(金) 14 時 10 分
- 場所 総合研究棟7階会議室

日誌

- 4月6日(火) 第1学期授業開始
- 7日(水) 第1・3学年合宿研修(~8日)
第1回経営協議会(如水会館)
- 13日(火) 認証評価シンポジウム(東京)
- 14日(水) 交通安全講演会
- 16日(金) 放射線(エックス線)業務従事者に係る特別定期健康診断
- 20日(火) 中期目標提出
- 23日(金) 日仏共同博士課程日本コンソーシアム総会(財団法人日仏会館)
- 5月6日(木) 全国国立大学工学系学長懇談会(岩手大学、~7日)
平成16年度9月入学博士後期課程学内進学(早期修了見込者)受付(~11日)

- | | | | |
|---------|---|--------|--|
| 12日(水) | 一般定期健康診断(～14日)
(財)長岡市国際交流協会主催
「平成16年度第1回交流推進
委員会」(ながおか市民センタ
ー) | 12日(土) | 第23回運動会(学生、長岡看
護福祉専門学校と合同) |
| 13日(木) | 国立大学工学部長会議・総会
(東北大学、～14日) | 15日(火) | 科学研究費補助金制度説明会
(東大) |
| 17日(月) | にいがた連携公開講座実行委員
会(県生涯学習推進センター) | 16日(水) | 第2回関東甲信越地区国立大学
法人等職員採用試験実施委員
会 |
| 21日(金) | 第24回国立大学入学者選抜研
究連絡協議会関東甲信越地区協
議会(前橋市) | 17日(木) | 平成17年度第3学年推薦選抜
合格発表 |
| 22日(土) | 春季球技大会(学生) | 18日(金) | 関東甲信越大学体育大会協議
会・評議会 |
| 24日(月) | 平成16年度第3学年願書受付
(～28日)
知的財産講演会 | 19日(土) | 第3回産学官連携推進会議(～
20日、国立京都国際会館) |
| 26日(水) | 中期計画案提出 | 21日(月) | 平成17年度博士後期課程(学
内進学)願書受付(～24日)
長岡技術科学大学協力会交流
会 |
| 6月1日(火) | 平成16年度新潟県内国立学校
等新採用事務系職員研修(上越
教育大学ほか、～3日)
関東甲信越地区国立大学法人等
会計部課長会議(KKRホテル
東京) | 22日(火) | 年度計画提出
平成16年度9月入学修士課
程・博士後期課程入試(～23
日) |
| 2日(水) | 国立大学入学者選抜研究連絡協
議会第25回(松山市、～4
日) | 23日(水) | 実務訓練シンポジウム |
| 3日(木) | 会計検査院会計実地検査(～4
日) | 24日(木) | 国立大学入試担当課長連絡協議
会(前橋市)
中部・近畿地区留学生研究協議
会(福井大学、～25日) |
| 4日(金) | 国立大学法人等施設費要求等に
関する説明会(東京大学)
国立大学法人等施設部課長会
(東京大学) | 25日(金) | 学位記授与式 |
| 7日(月) | 平成17年度修士課程高専専攻
科修了見込者推薦選抜願書受付
(～10日)
平成16年度9月入学修士課
程・博士後期課程願書受付(～
10日)
新潟県大学ガイダンスセミナー
実施委員会、大学入試センター
試験連絡会議(新潟大学)
eラーニング総合活用高等教育
連携事業(eHELP)中心校
会議(岐阜工業高等専門学校) | 28日(月) | 技術開発懇談会(ニュー大黒ビ
ル) |
| 8日(火) | 文部科学省予算執行状況等調査 | 29日(火) | 平成17年度修士課程高専専攻
修了見込者推薦選抜入試
平成16年度全国国立大学留
学生センター長及び留学生課
長等合同会議(東京工業大学)
第44回(平成16年度)東京・
関東甲信越地区国公立大学
等学生指導職員研修(国立オリ
ンピック記念青少年総合センタ
ー、～7月2日) |
| 9日(水) | 平成17年度第3学年入試(推
薦面接) | 30日(水) | 平成16年度国立大学図書館協
会総会大阪大学、～7月1日) |
| 10日(木) | 第2回経営協議会(ホテルニュー
オータニ長岡)
第1回学長選考会議(ホテルニュー
オータニ長岡) | | |

訃報

名誉教授(元電気系教授)土屋 英俊氏
(享年86才)は、平成16年6月20日(日)
名誉教授(元化学系教授)戸倉 仁一郎氏
(享年90才)は、平成16年6月26日(土)
に逝去されました。
ここに謹んで哀悼の意を表します。

学内委員会名簿(平成16年4月1日)

委員会名 (部会名)	委員長 (部会長)	任期	機械系	電気系	化学系	環境・ 建設系	生物系	経営 情報系	学内共同 教育研究 施設	学長(委 員長)が 必要と認 めた者	事務局 (担当課)	
安全衛生 管理委員 会	総括安全衛生 管理者 西澤副学長	HI641- HI8331	衛生管理者のうちから学長が指名する者2人						学長が指名 する副学長 川崎 篤 (委員長代理)		産業医 三宅 仁	総務課
			内高直隆			福本一朗						
			安全衛生担当のうちから学長が指名する者6人									
			藤原弘一	打木久雄	竹中克彦	犬飼直之	下村雅人	李志東				
安全及び衛生に関し経験を有する職員のうちから学長が指名する者4人						放射線取扱 主任者 伊藤義郎	実験実夜等の総括管理責任者 鈴木秀松	組換えDNA実験安全主任者 福田雅夫	防火管理者 (総務部長)			
系 長		センター長	事務局長	防火管理者	教務部長					施設管理課長		
防火対策 委員会	西澤副学長		総務課長	危険物貯蔵庫の責任者	実験実夜等の総括管理責任者					施設管理課		
防火対策 委員会 系部会	系 長	HI641- HI8331	船木陸議 錦貞之助 奥村勇人 田浦裕生	高田雅介 花木真一 神林紀嘉 赤羽正志 吉川博則 上林利生 打木久雄	竹中克彦 井上泰宣 野坂芳雄 植松敬三 斎藤秀俊 河原成元 前川博史 伊藤治彦 紅野安彦 岸岡真也	松本昌二 宮木康幸 大塚 悟 豊田浩史 陸 晏皎 小松俊哉 佐野可寸 志	小笠原涉 内山尚志 羽鳥晋由 宮内啓介 山崎理絵 霜田 靖 関 安孝	遠山正朗 樋口良之 植野真臣 三上喜貴 山田耕一				
			細貝寧長 安部 真 山田修一 吉田昌弘	片桐一夫 高野二郎 神保良夫	宮 正光 加藤善二	大塩 稔 相田久夫 和田 正 山本 浩	三間達也 大島賢治 高柳允寛					
教務委員 会教養教 育等専門 部会	部会長 中村和男	HI641- HI8331	南口 誠	中川健治	丸山一典	細山田 得三	政井英司	李志東				
			自然科学共通科目担当		外国語科目及び 人文科学科目担当		社会・管理科学科目担当 (保健体育科目を含む)					
			原信一郎		稲垣文雄		塩野谷明					
教務委員会 全学的なカ リキュラム 管理及び責 任体制検討 部会	部会長 矢鍋重夫	HI641- HI7331	矢鍋重夫	島田正治	植松敬三	杉本光隆	渡邊和志	山田耕一	語学センター 稲垣文雄 理学センター 小林昇治			学務課

平成16年度学内委員会委員等の異動

異動年月日	委員会名等	新委員	旧委員
16.5.1	教務委員会	中村和男	
16.6.1	職員レクリエーション委員会	水沢康夫	村山仁志
16.7.1	マルチメディアシステムセンター運営委員会 多目的パソコン利用部会	渡邊守	富田健市